



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

# 報道で見る氷上西高 2017

神戸新聞 平成29年7月29日(土)

## プログラミング面白い

### 氷上西高で 児童30人挑戦

小学生が高校生から学ぶ連続講座「たんぼ子ども塾」が28日、丹波市青垣町佐治の氷上西高校であり、篠山と丹波両市の児童約30人がコンピュータのプログラミングに挑戦した。同高CCL(パソコン)部らに教わりながら簡単なゲームなどを作り、パソコンの奥深さを味わった。

県の外郭団体、丹波青少年本部による恒例企画で18年目。参加者は夏休み中に丹波地域にある高校全6校を回り、生き物観察や化学実験など各校が得意とする研究や実習などに触れる。

この日はパソコンソフトを使って簡単なプログラミングを学習。アルファベットや数字などを使った言語を打ち込み障害物をよ

けて進む川下りゲームを作ったり、方向などを言葉



高校生に教わりながら真剣な表情でパソコンと向き合う小学生＝氷上西高

で指示して画面上のキャラクターを操ったりしていた。

丹波市立三輪小5年の余田芽衣さん(11)は「教えてもらった通り打ち込んだらゲームが完成して楽しかった」と話し、篠山市立味間小6年の末永晴規さん(11)も「自分で指示した通りにキャラクターの行動を決められて面白かった」と話していた。(中西幸大)